

# Our doctors' comments

患者の笑顔や感謝の言葉が、医師としての成長とやりがいにつながります。



担当部長 窪田 美幸  
Miyuki Kubota

日頃から一方的な治療、指導にならないように心がけています。患者さんの生活状況を把握し、専門的な解釈を加えて一緒に治療選択をおこなってこそ、最善の治療になると思っています。糖尿病診療では患者さんが受け身ではなく主体性を持って自分の身体を理解し、前向きに治療に励んでいけることが大切だと思います。

糖尿病は「何をどう食べるか？」  
「身体をどれくらい動かそうか？」  
「お薬はどれを選ぼうか？」  
など、患者さんの生活に大きく踏み込まないと治療方針を立てるのが難しい疾患です。患者さんとの対話を重ねて、その方が人生において大切にしたいことを尊重した診療ができたらいいなと日々思っています。



医長 鎧高 彩夏  
Ayaka Yoroidaka

ブルーサルビアの花言葉は「尊敬」「知恵」「家族の徳」。糖尿病の国際的なシンボルカラーである青色を持つ花です

トキメキ  
スプリーム

Vol. 09  
2024. November

お互いを思い遣る地域連携をめざして

小松市民病院 連携広報誌

Toki-Meki

# SUPREME

ときめきに従い、至高を追求する

Today's keyword

## 糖尿病診療



内分泌代謝内科は、糖尿病、脂質異常症、肥満などの代謝異常を専門的に診療する科です。これらの疾患は生活習慣と深く関わっており、血糖やコレステロールの管理、食事療法、薬物療法を組み合わせることで、合併症の予防や症状の改善を目指します。

今回はその中で**糖尿病診療**にスポットをあてて紹介します。



国民健康保険  
小松市民病院  
Komatsu Municipal Hospital

連携・患者紹介に関しまして、ご不明な点などございましたら、  
地域医療支援室までご連絡ください。  
TEL: 0761-22-7111 FAX: 0761-21-7155 石川県小松市向本折町ホ60

Instagram



“The Choice is The Patient’s:  
Diabetes Care, Patient-Driven.”

“Not Just Informed Consent,  
But Through Conference.”

world diabetes day  
14 November

糖尿病へのアプローチは個々の患者に合わせた

個

別

化

の時代に



病院にしかできないことはなんだろう？

- 画像・生理検査などでの合併症の評価
- 糖尿病関連の重篤な病態の管理・治療
- それぞれの分野のエキスパート（管理栄養士、糖尿病療養指導士、薬剤師、検査技師、理学療法士）が協働して関われること
- 入院を通して生活を見つめ直してもらうこと

個々の患者に寄り添った糖尿病治療について多職種で協議させていただきます。